

平成 28 年 6 月 20 日

回 答 書

甲州市役所 政策秘書課

甲州市総合計画策定支援業務委託に関し、参加予定者から質問のあったことについて、下記のとおり回答します。

No	該当資料名	頁	行	質問事項	回 答
1	仕様書	1	16	契約期間が平成 28 年度の単年度ですが、平成 29 年度に関しては受託事業者が引き続き契約となるのでしょうか。それとも、再度プロポーザルを実施するのでしょうか。	平成 28 年度において現計画の検証を行い、検証結果及び中間報告を基に基本構想等の策定を行うことを想定しておりますので、平成 29 年度に関しては、平成 28 年度の受託事業者と随意契約を行うことを基本とします。 ただし、平成 28 年度の業務内容及び平成 29 年度見積金額の状況によっては、再度プロポーザルを実施することもあります。
2	仕様書	1	22	7.委託料限度額が金 5,000,000 円とありますが、平成 28 年度に加え、平成 29 年度を含めた 2 年度分の上限額でしょうか。	仕様書記載の限度額は、平成 28 年度分の限度額となります。計画策定は平成 28 年度及び平成 29 年度において行うものであり、平成 29 年度の限度額は別途設定するものとします。
3	仕様書	2	3	「アンケート調査表の設問設定」とありますが、設問数はどの程度を想定していますでしょうか。	第 1 次甲州市総合計画の中間見直し時に行った市民アンケートの設問数と同様の 30 問程度を想定しています。
4	仕様書	2	13	審議会と策定委員会の委員について、構成メンバーと人数、開催時期の予定について、教えてください。	審議会及び策定委員会については、平成 28 年度 2 回、平成 29 年度 5 回の計 7 回程度を想定しています。審議会の人数は 35 名以内、策定委員会は市長部局、行政委員会、公営企業等の課長職以上の職員の中から市長が任命した委員をもって構成します。開催時期は現在未定です。

5	仕様書	2	24	「市民参加などによる意見の集約、取りまとめ」とありますが、具体的には住民ワークショップ等を想定しているのでしょうか。	審議会における公募委員（市民を含む）の意見の集約を想定しており、住民ワークショップ等の開催を行うものではありません。
6	仕様書	2	31	「写真等の提供」とありますが、どのようなものを何枚程度想定していますでしょうか。必要に応じて、貴市が所有している写真を借り受けることは可能でしょうか。	写真の枚数を予め想定しているものではありませんが、市民の方にとっても分かりやすい内容の計画とすることを目的としており、効果的な配置が望まれます。 なお、必要に応じて市の所有する写真の提供も可能な範囲で提供いたします。
7	仕様書	3	7	中間報告書は、どのような内容を想定していますか。現行計画検証が主な内容との認識でよろしいでしょうか。	中間報告は、第2次計画の基本構想及び基本計画に反映すべき貴重な判断材料となりますので、現行計画の検証が主たる部分となります。
8	仕様書	3	9	計画書の本編及び概要版は、ダイレクト印刷でよろしいでしょうか。また、紙質などの指定はありますか。	オフセット印刷とします。 なお、紙質は、表紙をマットコート紙としますが、本文の指定はありません。 ただし、可能な限り環境に配慮したものとします。
9	審査基準項目	1		実施要領には特に記載がありませんが、評価項目に基本構想及び基本計画の構成・デザインについて配点があります。この時点で示すイメージ図は、どの程度のものを想定していますか。	仕様書2ページの39行目(7)特記事項に記載の各項目の条件を満たすイメージ図を想定しています。